



2018年5月30日

各 位

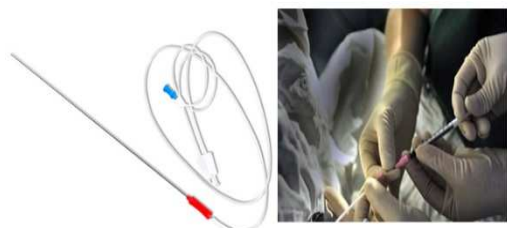
会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
(コード番号 8518 東証一部)
問い合わせ先 執行役員 岸本 謙司
T E L 03(3259)8518

「人工授精用医療機器」の開発・生産を主要事業とする 瀋陽中元宜和生物科技有限公司への投資実行のお知らせ

日本アジア投資株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:下村 哲朗、以下:当社)は、瀋陽中元宜和生物科技有限公司(本社:中国瀋陽市 代表者:羅 長旺、以下:瀋陽中元)に対して新規投資を実行しました。瀋陽中元は、不妊治療を手掛ける医療機関向けの人工授精用医療機器である「①卵細胞収集器、②胚移植導管、③人工授精管」の開発・生産を主力事業とした企業であり、2018年4月に当該製品群全てについて、国家食品医薬监督管理局(CFDA)より中国国内における生産・販売承認を取得しています。

卵細胞収集器、胚移植導管、人工授精管とは、自然妊娠が困難な男女向けに、人工受精の手術を受け妊娠をさせる過程で使用される医療機器です。近年、中国も日本と同様に晩婚化、高齢出産、生活環境等の要因から不妊率が上昇しており、国会人口計画生育委員会発表の資料によると、今後想定される不妊率は12.5%、約400万人と報告されています。瀋陽中元は、この人工受精関連医療機器領域を専門として開発、生産する企業です。今後、中国国内の医療機関への本格的な普及を見込むほか、現在中国の医療機関で使われている海外の製品を代替することで、事業の拡大を計画しています。

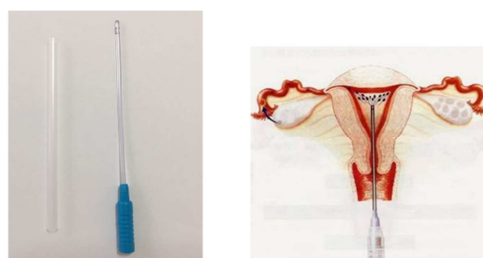
卵細胞収集器



胚移植導管



人工授精管



1. 投資先の概要

瀋陽中元の創業者である羅長旺氏は、医薬品の卸売販売において一定の成功を収めた経営者であり、20年以上に亘る医薬業界での従事経験と病院とのネットワークにより、市場のニーズを把握したうえで同社を設立しました。その後、研究、開発を推進し、2018年4月に先述した3つの製品について国家食品医薬监督管理局(CFDA)より製品承認及び生産許可を取得しました。今後、本年上半期中の生産・出荷開始を目指して準備を進めています。

中国国内における各種人工授精用医療機器市場は、海外製品の占有率が高い市場であり、米国Cook Medical社、英国Smiths Medical社などが、中国国内の代理店を通じて供給を行っています。これに対し、現在、中国政府は国内製品の研究、開発に様々な支援を行っています。その一環として、医療機関において、同じ性能で品質の差がない場合、海外製品の使用を禁止し国内製品を使用する政策を推進しており、国内医療機器メーカーにとっては大きなビジネスチャンスが存在しています。

また、近年、中国も日本と同様に晩婚化、高齢出産、生活環境等の要因から不妊率が上昇しており、関連医療機器へのニーズ、市場の規模も年々拡大することが予測されています。

瀋陽中元は、主要顧客として遼寧省トップクラスの不妊治療クリニックを確保しています。また、海外製品を扱う代理店との間でも同社製品の取り扱いに関する協議を進めており、早期の事業拡大が期待されます。当社は、今般の新規投資に加え、今後もさらなる成長に向けて瀋陽中元を支援してまいります。

2. 会社概要

社 名：瀋陽中元宜和生物科技有限公司

代表者名：羅 長旺

本社所在地：中華人民共和国瀋陽市瀋北新区

設立年月日：2014年12月

U R L：<http://www.zhongyuanyihe.com/>



以上